

LANDESK® 事例紹介：新日本製鐵株式会社／
新日鉄ソリューションズ株式会社

»» PC1800台へ一斉バージョンアップ マルチキャスト機能



新日本製鐵株式会社（以下、新日本製鐵）では、2001年10月、システム統合管理ソリューション「LANDesk® Management Suite」を導入。本社1400台、7支店／11営業所で400台、合計1800台のクライアントPCの最新のインベントリ（資産情報）を収集しています。また、Microsoft® Office 2000へのバージョンアップに際しては、LANDesk® Management Suiteのマルチキャスト機能により、従来の5分の1の工数でバージョンアップ作業を完了。ビジネスのスピードアップを実現していく環境を手に入れることに成功したのです。

ソフトウェアの本社・7支店配布に2カ月かかっていた

新日本製鐵が、システム管理のシステム化に取り組んだ背景には、インターネットなどの普及により、ビジネスのスピードが加速している現状が指摘できる。経営環境や時代のニーズはめまぐるしく変わり、ビジネスのスピードをキャッチアップすることが重要になっている。意思決定をスピードアップするには、ITをベースにしたビジネスプロセスの改善が不可欠だ。たとえば新しいアプリケーションを使いたくても、全社にインストールを完了するのに1カ月も2カ月もかかるようでは、業務改革も阻害されてしまう。新日本製鐵は、こうした問題点にいち早く着目し、IT資産管理をシステム化した。

従来、新日本製鐵のシステム管理をおこなっている新日鉄ソリューションズ株式会社（以下、新日鉄ソリューションズ）では、全国7支店を中心にした遠隔地のシステム管理に手間がかかり、本社に比べてどうしても遠隔地のサービスレベルが低くなってしまおうという悩みがあった。新しいアプリケーションをインストールするタイミングも遅くなる。ハードウェア／ソフトウェアの現状を把握するにも時間がかかるため、機種更新のタイミングも遅くなりがちだった。本社にしても、管理にかかる人手は相当なものがあった。OA系のクライアント／サーバ・システムにさらに、ウェブ系アプリケーションが個別にインストールされたりしているため、ソフトウェア・ライセンスを把握するだけでも大変な労力がかかるのである。

業務上のニーズ

- PC1800台へのアプリケーションの一斉インストールを実現するマルチキャスト機能
- 営業所/支店間などの容量の少ない回線でも、業務に支障を生じることなくインベントリ収集が可能であること

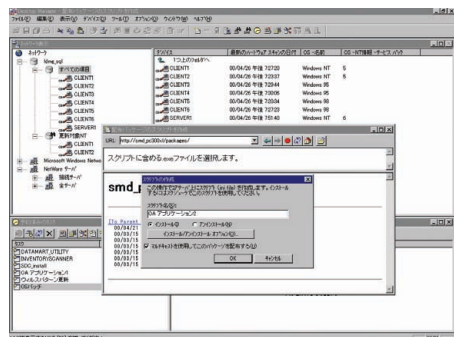
ソリューション

- LANDesk® Management Suite

実現された利益

- 棚卸などに伴う紙の台帳管理からの解放
- ソフトウェアのバージョンアップ工数が5分の1に大幅削減
- リアルタイムなインベントリ情報によるスムーズな個別対応

LANDesk® Management Suite は、数千台に及ぶクライアントPC に対し、サブネット単位でソフトウェア配布を行う。サブネット内で代表となるPC を決めて、この「サブネット代表 PC」に配布パッケージを1 回転送し、他のクライアントPC にはサブネット代表 PC からマルチキャストでソフトウェアを転送する。サーバ側は、クライアントの台数にかかわらずサブネットあたり1 回の転送で済むため、ネットワーク負荷を最小限に低減できる。



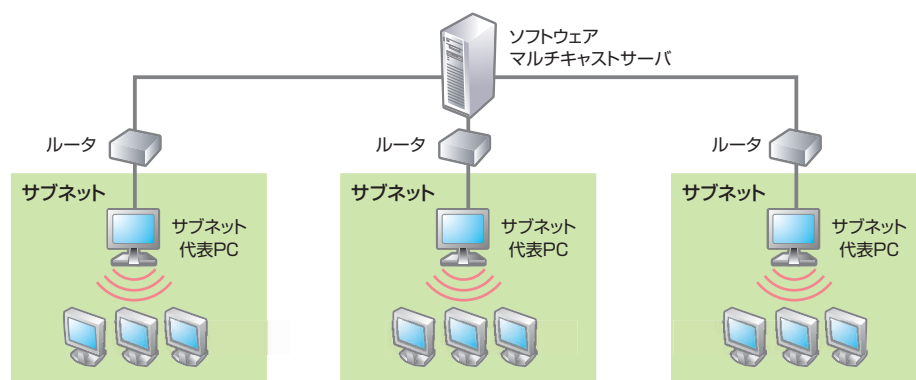
LANDesk Targeted Multicasting 配布画面
配布オプションをクリックするだけでソフトウェアをマルチキャスト配布することができます。

さらに問題になるのが、アプリケーションのインストールだ。新日本製鐵本社系ではOA 系で、本社 1400 台、支店 400 台、合計約 1800 台のパソコンを使っている。これまでは、新規アプリケーションのインストールは人海戦術だった。工数は 10 人月だが、業務をストップさせずにインストール作業ができるのは土日に限られるため、本社でインストールを開始してから、支店でインストール完了するまでの時間が2 カ月間にわたってしまうこともあった。「IT 資産を効率よくしかも正確に一元管理することによって、ソフトウェアの配布作業から人海戦術にかかる膨大なコストを削減したい」というのが大きな課題だったのである。

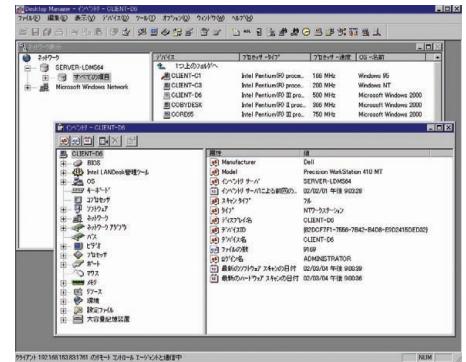
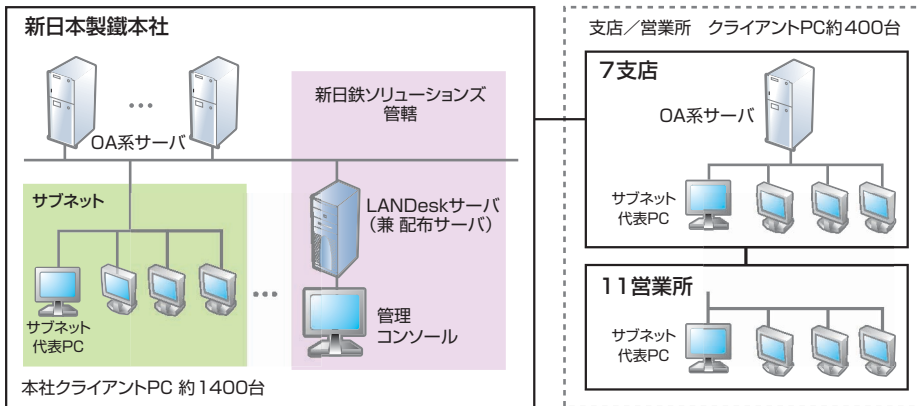
中継サーバ不要のマルチキャスト機能を高く評価

2001 年、OA 系のソフトウェアを Microsoft Office 2000 に統一することが決まった。また膨大な手間をかけて「インストールのための週末出張」を行わなければならないのではと懸念されていた矢先に出会ったのが、システム統合管理ソリューション「LANDesk® Management Suite」である。新日本製鐵のシステム構築、運用、ヘルプデスク・サービスなどを一手に引き受けてきた新日鉄ソリューションズは、これまでも各種のシステム管理ツールを調査してきた。同社では、LANDesk® Management Suite のマルチキャスト機能が大変優れている点の評価し、今回新日本製鐵に提案し導入を決定した。

LANDesk® Management Suite は、数千台に及ぶクライアントPC に対し、サブネット単位でソフトウェア配布を行う。サブネット内で代表となるPC を決めて、この「サブネット代表 PC」に配布パッケージを1 回転送し、他のクライアントPC にはサブネット代表 PC からマルチキャストでソフトウェアを転送する。サーバ側は、クライアントの台数にかかわらずサブネットあたり1 回の転送で済むため、ネットワーク負荷を最小限に低減できる。他の配布ソフトにも、ツリー構成で段階的な配布を行うことができるものがあるが、中継点にはサーバが必須だ。中継サーバを増やすと、ハードウェア投資も必要になるし、何よりも運用管理対象がまた増えてしまうという難点があった。サブネット代表 PC を指定するだけで済む LANDesk® Management Suite は、二重の意味で運用管理の手間を軽減してくれるソフトウェアなのである。



LANDesk® Management Suite のマルチキャスト クライアント数が増加するほど利点大きい



インベントリ画面
ツリー構造で表示される画面は Windows ユーザなら
一目でわかり、管理しやすい表示になっています。

また、LANDesk® Management Suite はソフトウェア構成を差分方式で管理しているため、個別クライアントの状況を識別しながら、個々のクライアントに合ったインストールが自動でできる。インストールしているアプリケーションや設定が多少異なるクライアントでも柔軟に一つのパッケージで配布とインストールができることは大きな評価ポイントであった。加えて、LANDesk® Management Suite は、幅広い OS や CPU をサポートしているため、Microsoft® Windows のバージョンや CPU 性能が異なる PC が混在する環境でも、安定した動きでインベントリ（機器情報）を収集できる。インベントリの収集ネットワークの負荷に合わせてスケジュールできるため、営業所／支店間などの容量の少ない回線でも、業務に支障を生じることなく、日々のインベントリ収集ができることも評価のポイントとなった。

ソフトウェアのバージョンアップ工数は 5 分の 1 に大幅削減

新日鉄ソリューションズでは、新日本製鐵本社系向けに、2001年10月、LANDesk® Management Suite の利用を開始した。中継サーバを使った他システムを利用した場合は、ネットワーク設計などに時間がかかるため、導入に半年かかると見込まれたが、LANDesk® Management Suite は 2～3 ヶ月で導入を完了できた。管理対象は、本社、支店／営業所を合わせて、約 1800 台のクライアント PC である。

現在では、朝、利用者がパソコンの電源を入れるだけで、クライアント PC のシリアル番号はもちろん、CPU 種別／メモリ搭載量などのハードウェア情報と、業務アプリケーションの搭載状況や Microsoft® Office のバージョンなどのソフトウェア情報が自動収集され、本社で一元管理できる。ソフトウェアをインストールしたいとか、ハードウェアの老朽化の現状を知りたいとか、必要なときにはいつでも、収集された情報を見れば良い。リアルタイムで正確な情報が利用できるため、非常に便利になった。棚卸などに伴う紙の台帳管理からも解放された。

新日鉄ソリューションズでは新日本製鐵社員へのヘルプデスク・サービスもスピーディになった。ヘルプデスクでは、月平均 600 件の問い合わせに対応しているが、電話に対応しながらその場で、構成管理情報を確認できるため、問題の原因特定が早くできる。必要に応じて、LANDesk® Management Suite リモートコントロール機能で復旧作業も行っている。

現在では、朝、利用者がパソコンの電源を入れるだけで、クライアント PC のシリアル番号はもちろん、CPU 種別／メモリ搭載量などのハードウェア情報と、業務アプリケーションの搭載状況や Microsoft® Office のバージョンなどのソフトウェア情報が自動収集され、本社で一元管理できる。

マルチキャスト機能はさっそく、Microsoft Office 2000 のインストールで活用した。LANDesk® Management Suite を知る前は、Microsoft Office 2000 が 230MB ぐらいの容量があるため、230MB × 1800 台のサーバ負荷とネットワーク負荷がかかることと予想していたが、管理画面をチューニングするなどのテクニックを駆使して、スムーズな配布ができたのである。使用しているウェブブラウザが異なっていたり、旧バージョンの Excel をどうしても残しておくという部署があったり、1800 台ともなるととてもひと筋縄ではいかない。LANDesk® Management Suite で収集される最新のインベントリがあるからこそ、個別対応ができた。ハードディスクの空き容量がどうしても足りなくてハードウェア交換などの必要が生じて、人的対応も行わなければならなかった。それでも、従来なら 10 人月の工数がかかるインストール作業を、5 分の 1 のわずか 2 人月の工数で完了。しかも、本社 / 7 支店同時のバージョンアップができたため、「社内メールで添付ファイルを送ったら開けなかった」といった混乱を未然に防ぐこともできた。

次には、OS を Microsoft* Windows 2000 にバージョンアップする作業が待っている。ここでも、搭載されている業務アプリケーションに応じて、Microsoft* Windows 95 を残す部署などが発生するのは必定だが、リアルタイムなインベントリ情報があるため、個別対応がスムーズにできる見込みだ。

今後の課題は、LANDesk® Management Suite で収集される多種多様なインベントリを、IT 戦略に活用することだ。効果的な障害予防策を講じたり、ハードウェア更新のタイミングを判断するなど、より統合的かつ経営的な視点でインベントリ情報を活用していく計画である。現在、ソフトウェア・ライセンス管理などを行うための「統合ビュー」を準備中で、モバイル対応が強化された新バージョンへのバージョンアップも展開中。新日本製鐵では、LANDesk® Management Suite の導入によって、クライアント PC の広域管理を実現して、今後のさらなる TCO 削減に道を開いたのである。

新日本製鐵株式会社

本 社：東京都千代田区大手町 2-6-3
創 業：1901 年（官営八幡製鐵所）
設 立：1970 年
資 本 金：4,195 億 2,400 万円
売 上 高：1 兆 8,487 億円（2000 年度）
従 業 員 数：2 万 6,333 人（2000 年度）
事 業 概 要：鉄鋼生産国・日本のリーディングカンパニー。鉄づくりを通じて培ってきた総合技術力と経営資源をベースに、プラント製造、エンジニアリング、都市開発、システムソリューションなどを幅広く展開。URL <http://www.nsc.co.jp/>

新日鉄ソリューションズ株式会社

本 社：東京都中央区新川 2-20-15
発 足：2001 年 4 月
資 本 金：129 億 5,276 万 3,000 円
売 上 高：1,317 億円（2001 年度）
従 業 員 数：2,200 人
事 業 概 要：新日本製鐵 EI 事業部と新日鉄情報通信システム株式会社（ENICOM）が事業統合して発足したシステム・インテグレータ。製鉄業で培った経験と高度な IT 力を、オープンシステムでのソリューション提案に活かす。URL <http://www.ns-sol.co.jp/>

LANDesk® Management Suite で収集される最新のインベントリがあるからこそ、個別対応ができた。ハードディスクの空き容量がどうしても足りなくてハードウェア交換などの必要が生じて、人的対応も行わなければならなかった。それでも、従来なら 10 人月の工数がかかるインストール作業を、5 分の 1 のわずか 2 人月の工数で完了。しかも、本社 / 7 支店同時のバージョンアップができたため、「社内メールで添付ファイルを送ったら開けなかった」といった混乱を未然に防ぐこともできた。

本資料に記載されている情報は、LANDesk Software Ltd. およびその子会社が所有権を有しています。本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスを許諾するためのものではありません。LANDesk Software Ltd. およびその子会社はいかなる責を負うものではなく、またいかなる保証にも一切応じないものとします。LANDesk Software は本資料の内容に誤りがないことを保証するものではなく、また LANDesk Software Ltd. およびその子会社は、いつでも予告なしに、本資料の内容または関連製品の仕様、製品に関する記述を変更することがあります。最新の製品情報については www.landesk.co.jp をご参照ください。

>>>
LANDesk®
S O F T W A R E

www.landesk.co.jp

LANDesk Software 株式会社

Email: LANDeskJapan@landesk.com

TEL: 03-3435-8261

Copyright© 2004 LANDesk Software, Ltd. or its affiliates. All rights reserved. LANDesk, Targeted Multicast および Peer Download は、LANDesk Software, Ltd. またはその子会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

* その他の製品名またはブランドは、それぞれ各社が所有している場合があります。